

目 次

序 章 「多からなる一」という理想	1
-------------------	---

第Ⅰ部 多文化社会の歴史的形成

第1章 「移民の国」の理想とその歴史的展開	12
-----------------------	----

- 1.1 「移民の国」ナショナリズム 12
- 1.2 「移民の国」理念の確立——大量移民から移民制限の時代へ 16
- 1.3 再構成する「移民の国」——ポスト1965年移民の時代 22
- 1.4 文化的多様性の世紀 28

第2章 アメリカ人種主義体制と文化的多様性	31
-----------------------	----

- 2.1 人種と人種主義 31
- 2.2 奴隷制から人種隔離制度へ 33
- 2.3 公民権運動の展開とその帰結 44
- 2.4 拡張する公民権 48
- 2.5 公民権運動と文化的多様性 53

第Ⅱ部 「多からなる一」の歴史社会学

第3章 「単一のアメリカ」への同化	56
-------------------	----

- 3.1 「人種のるつぼ」としてのアメリカ 56

- 3.2 同化主義の時代 59
- 3.3 リベラルな同化論——第二次世界大戦後の同化主義 67
- 3.4 同化主義の困難 71

第4章 文化多元主義とエスニシティ…………… 76

- 4.1 サラダボウル論の陥穽 76
- 4.2 文化多元主義の思想史的文脈 78
- 4.3 エスニシティと文化多元主義 80
- 4.4 編入様式としての文化多元主義 89

第5章 アメリカ型多文化主義の成立と展開…………… 97

- 5.1 もう1つの多元主義 97
- 5.2 多文化主義の政策と社会運動 100
- 5.3 編入様式としての多文化主義 112

第6章 多文化主義をめぐる論争…………… 118

- 6.1 論争的表現としての「多文化主義」 118
- 6.2 多文化主義批判 120
- 6.3 喚起される多様性 129
- 6.4 アメリカ型多文化主義の後退と定着 135

第Ⅲ部 多文化主義以後の人種と編入様式

第7章 ポスト公民権時代の新しい人種主義…………… 140

- 7.1 現代アメリカと人種主義 140
- 7.2 人種主義体制の遺産と現代の変容 142
- 7.3 「白人と黒人のアメリカ」を超えて 155
- 7.4 アメリカ人種主義の転換点 161

第 8 章 アメリカ多文化社会の未来へ…………… 164

8.1 アメリカ人種主義の過去と現在 164

8.2 多文化主義を超える？—ポストエスニックなアメリカ 166

8.3 「より完全な連邦」—バラク・オバマと人種主義 171

8.4 新しい多文化社会の構想 176

8.5 「多文化による市民社会」の現在 183

終 章 「多文化共生」社会の新たな構想のために …… 188

あとがき

文献一覧

索 引